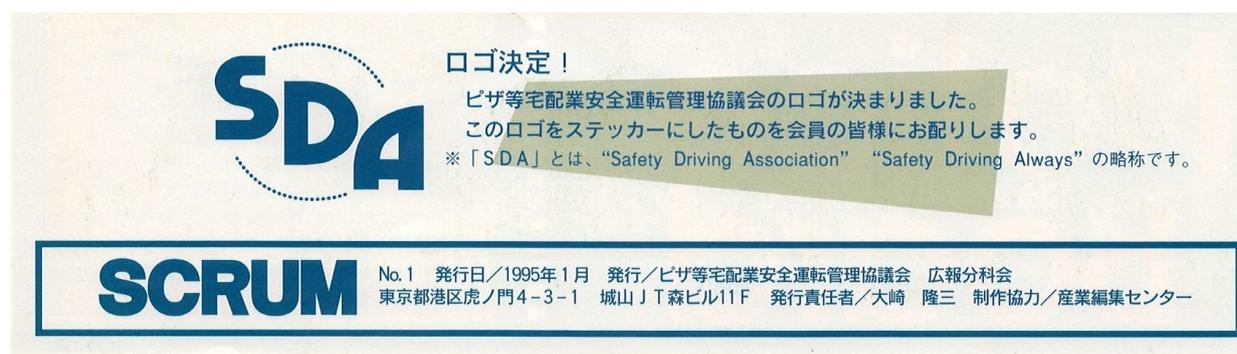


## SDA 活動の回顧と今後の展望

### 1. 略語「SDA」の原語

SDA 生みの親で、現評議員のアーネスト・M・比嘉氏が SDA のロゴマークを考案され、商標登録されていますが、原語については、機関誌 SCRUM 第 1 号(1995 年 1 月発行)の裏表紙(写真下)に明記されています。“Safety Driving Association”と“Safety Driving Always”が並べて書かれていますので、SCRUM 第 72 号(2016 年 12 月下旬発行予定)の表紙下部に二つの原語を記しました。



### 2. SDA 設立の経緯

昭和 60(1985)年、(株)ワイ・ヒガコーポレーション(平成 6 年に(株)ヒガ・インダストリーズと改称)社長の比嘉氏が、日本で初めて宅配ピザ店(ドミノ・ピザ恵比寿店)を開かれました。その後、バイクの交通事故や速度超過が問題となり、比嘉氏は、業界全体で安全管理に取り組むための組織作りの必要性を感じられ、同業各社が調整した末、平成 5(1993)年 9 月 22 日、任意団体「ピザ等宅配業安全運転管理協議会」(設立趣意書の名称は「ピザ等宅配業交通安全管理協議会」)が設立されました。

### 3. 会長、理事長及び副理事長

創設以来、比嘉氏が理事長を務められましたが、平成 13(2001)年 9 月 7 日の臨時総会において、比嘉氏が新規に設けられた会長に、副理事長の浅野氏が理事長に、理事の宮下氏が副理事長に、それぞれ就任されました。

比嘉氏は平成 22(2010)年 3 月 16 日の総括理事会において理事及び会長を退かれ、会長職は現在、空席となっております。なお、比嘉氏は同理事会において評議員に選任されました。

### 4. その後の発展と名称の変更

その後、中華料理、弁当、寿司、カレー、酒類、書類等を原付等で配達する会社の加入を得て、平成 14(2002)年 6 月 12 日、現在の「全日本デリバリー業安全運転協議会」に名称が変更されました。名称に「全日本」が冠されたのは、浅野理事長の御発案だそうで、実に画期的なことだと思います。事務所は、平成 14 年 2 月 11 日、岩本町から現在の神田神保町に移転しました。

### 5. 主な事業実績

#### (1) 店長、店舗管理者のための安全運転マニュアルの刊行

H6.8.29 初版、H15.5.2 第 3 版、H21.1.20 第 4 版、H25.3.31 第 5 版。

本年 11 月、岡山商工会から 3 部の注文がありました。これはホームページ効果ですが、今後一般の団体や会社からの注文を受けることによって、SDA が注目されるものと期待しています。

(2) 宅配従業員(ドライバー)各自が携行する安全運転マニュアルの刊行  
H10.7 初版、H16.11 第 2 版が発行されています。

(3) 機関誌「SCRUM」の発行

今年度は予算の制約上、年度 1 回の発行となりました。その代替え手段として、今年度からホームページを、従来の外注ではなく事務局で新規ソフトによって作成し、毎日更新しております。

(4) 店長等管理者を対象とした座学講習会の開催

平成 6 年度に開始しました。最多記録は平成 19 年度の 741 名でした。

平成年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
実施回数	26	6	3	7	12	6	3	1	2	3
参加人数	741	236	134	298	452	307	114	58	84	83

(5) 宅配ドライバー対象の安全運転実技講習会の開催

平成 6 年度から開始しました。来年の 1 月 27 日に蒲田署指導の実技講習会があり、これが今年度最後となりますが、合計が 350 名を割ると見られ、過去最低となる見込みです。最多記録は平成 15 年度の 1,676 名でした。デリバリー・スタッフの募集難は深刻です。

平成年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
実施回数	37	37	35	35	37	43	36	30	31	28
参加人数	602	664	778	835	982	863	718	418	508	345

(6) セーフティコンテスト(東京大会及び全国大会)の開催

東京大会 : 平成 16 年度に開始、本年度で 13 回目でした。

全国大会 : 平成 10 年度～22 年度は鈴鹿市、平成 23 年度から、ひたちなか市で開催しています。来年度は 20 回目の記念大会になるため、選手・スタッフへの記念品を検討中です。

参加選手数は、両大会とも伸び悩んでいます。

平成年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
全国大会	100	85	76	70	73	78	54	68	63	55
東京大会	53	60	61	54	57	52	61	49	58	49

(7) 無事故無違反運動への参加(東京都)及び開催(46 道府県)

平成 11 年度から開始されました。47 都道府県すべてで実施するようになったのは、平成 19 年度からです。達成率も参加人数も徐々に向上していますが、参加会員数の減少が気になります。

11 月 11 日、初めて自動車安全運転センター理事長感謝状を、(株)吉番屋さん、(株)ストベリーコーンズさん、(株)ピーシーエスさん、(株)ピザ・ロイヤルハットさん、(株)フォーシーズさん、(株)ライドオン・エクスプレスさんの 6 社と当協議会が受領しました。来年度も感謝状受領を期待するところです。

平成年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
参加会員数	22	23	19	18	20	20	18	18	19	16
参加人数	13,090	14,074	14,717	13,261	13,040	13,642	12,278	10,976	11,789	12,043
達成率(46 道府県)	50.9%	52.6%	56.5%	56.1%	55.8%	59.5%	60.4%	63.1%	63.2%	
達成率(東京都)	24.3%	23.2%	31.2%	33.9%	33.3%	30.3%	37.1%	37.7%	36.8%	

(準参加を除く)

(8) 会員会社による実務部会の開催

東京は月 1 回、大阪は期 1 回実施を基準としていますが、今年度から大阪については、希望会員の状況によって開催することとしました。現在のところ未実施です。

(9) 社会貢献活動

平成 28 年 7 月から 9 月にかけて、埼玉県警察本部交通部交通安全対策室のチラシ配布と店舗へのポスター掲示に協力しました。チラシは(株)壱番屋さん、(株)ストロベリーコーンズさん、日本ピザハット(株)さん、(株)ピーシーエスさん、(株)フォーシーズさんの協力を得て 1 万枚、ポスターは、(株)壱番屋さん、(株)カクヤスさん、(株)ストロベリーコーンズさん、日本ピザハット(株)さん、(株)ピーシーエスさん、(株)ピザ・ロイヤルハットさん、(株)フォーシーズさんの協力を得て 29 枚を掲示しました。

6. 今後の事業計画と展望

(1) 平成 28 年度総括理事会及び平成 29 年度総会

総括理事会は 3 月 17 日(金)15:00 から、総会は 6 月 7 日(水)14:30 から行います。

(2) 来年度の安全運転競技大会

全国大会は 9 月 9 日(土)に実施します。東京大会は 7 月 4 日(火)、6 月 27 日(火)、7 月 11 日(火)の優先順で調整中です。

(3) 無事故無違反運動の推進

実技講習会参加者数が激減している近年、無事故無違反運動を強力に推進することにより、交通安全管理態勢の向上を目指しており、本年度は一人当たりの補助金を 150 円としましたが、来年度もこれを継続します。

(4) 犯罪抑止活動の継続

交通安全管理だけでなく、生活安全を含めた活動を今後とも継続していきたいと思ひます。

(5) 社会貢献活動

今後とも全国の警察及び団体が実施する各種活動に積極的に参加していきたいと思ひます。

(6) 所轄署からのきめ細かな指導受け

希望される店舗にあつては、所轄署交通課の警察官に、マネージャー、FC オーナー及び SDA 事務局員等が同行して(東京都については、顧問にもお願いしたい)店舗に伺い、①営業圏内の交通状況、特に事故多発地点、②署として指導上重視している事項、③署からの要望事項、④販促チラシ投函に伴うクレマーや暴力団関係者による嫌がらせ事案対処、④店舗からの要望受け等のご指導を受けるようにしたいと思ひます。

以上